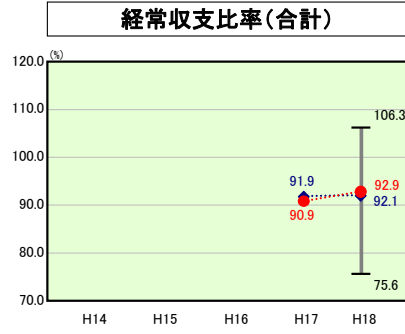


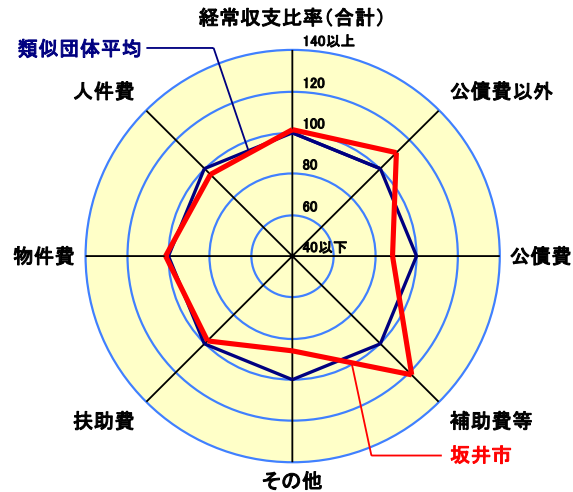
歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

当該団体値	●	人口	93,751人(H19.3.31現在)
類似団体内平均値	◆	面積	209.91 km ²
類似団体内最大値	┘	歳入総額	34,846,502千円
類似団体内最小値	└	歳出総額	34,102,265千円
		実質収支	691,364千円



H18類似団体内順位
68/127
全国市町村平均
90.3
福井県市町村平均
88.4

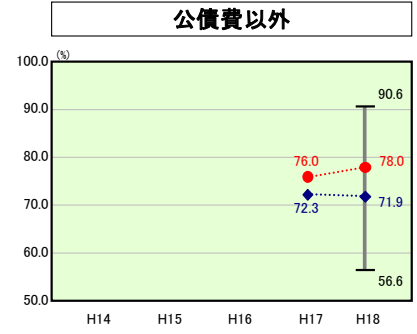


- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

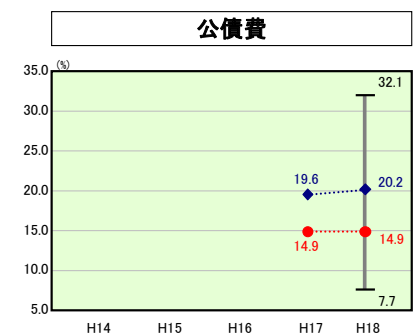
分析欄

※平成18年3月20日に、旧三国町、旧丸岡町、旧春江町、旧坂井町が合併し、坂井市となった。

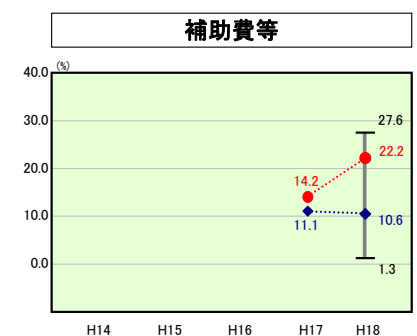
- 経常収支比率(合計)
ほぼ類似団体平均値に位置するもの、前年度と比べ2ポイント上昇した。退職者に対する新規採用者の抑制及び補助費等の見直しにより「集中改革プラン」に掲げた90%以内(平成23年度)を目標とする。
- 人件費
合併により比率が下がったが、今後も集中改革プランに掲げた取組により、特殊勤務手当の見直しなどの給与制度の是正や新規採用の抑制による職員数の減(平成23年度までに103人)など人件費の削減を図る。
- 物件費
ほぼ類似団体平均値に位置する。民生及び教育関係において施設数が多く物件費も高いが、今後、行政改革により指定管理者を含め業務の民間委託が推進されるため、競争に伴うコスト削減に努める。
- 扶助費
類似団体平均値に位置する。医療費助成等による児童福祉費関係の扶助費が高いものの、生活保護費が類似団体とは低いことが特徴として挙げられる。
- 公債費
類似団体及び全国市町村平均と比べ低い水準に位置している。しかし、ここ数年、元利償還金が増えてくるための確な事業の選択により起債残高の抑制と起債に頼ることのない財政運営に努める。
- 補助費等
類似団体と比べ高い水準にある。これは一部事務組合及び公営企業への補助金が多額になっているためである。補助交付について明確な基準を設け、適正な補助に努める。



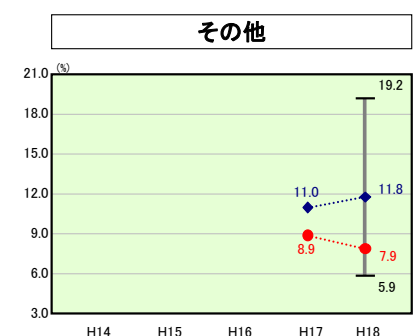
H18類似団体内順位
109/127
全国市町村平均
70.5
福井県市町村平均
71.8



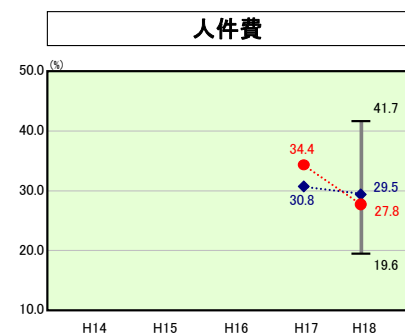
H18類似団体内順位
16/127
全国市町村平均
18.8
福井県市町村平均
16.6



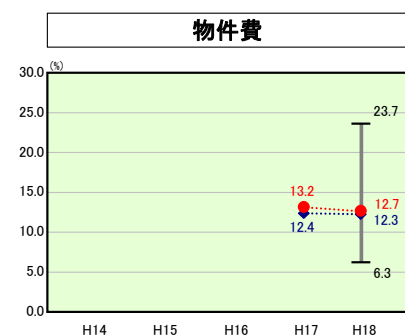
H18類似団体内順位
124/127
全国市町村平均
10.2
福井県市町村平均
13.7



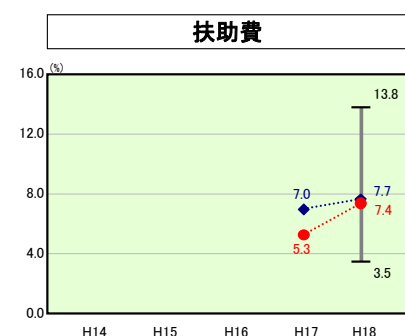
H18類似団体内順位
8/127
全国市町村平均
10.6
福井県市町村平均
10.6



H18類似団体内順位
48/127
全国市町村平均
28.2
福井県市町村平均
27.4



H18類似団体内順位
72/127
全国市町村平均
12.9
福井県市町村平均
13.6

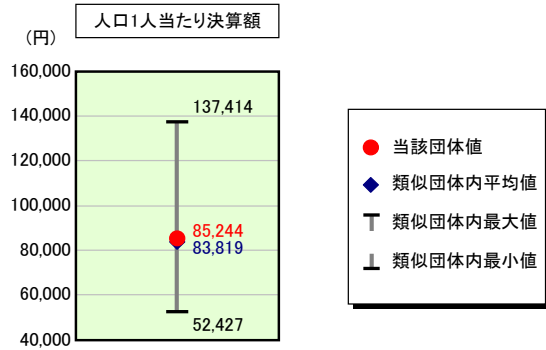


H18類似団体内順位
62/127
全国市町村平均
8.6
福井県市町村平均
6.5

歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福井県 坂井市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



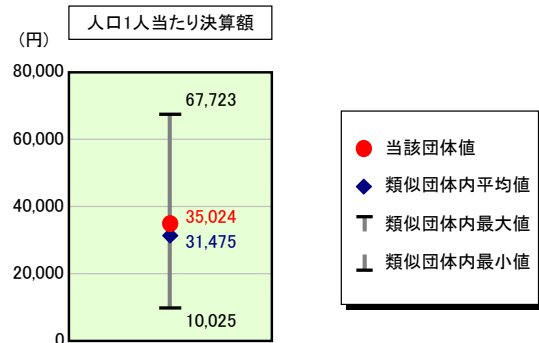
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	6,544,899	69,812	77,107	▲ 9.5
賃金 (物件費)	597,286	6,371	3,450	▲ 84.7
一部事務組合負担金 (補助費等)	1,307,705	13,949	6,449	▲ 116.3
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	707	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	3	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	86,246	920	2,833	▲ 67.5
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	33,012	352	1,730	▲ 79.7
▲退職金	▲ 577,444	▲ 6,159	▲ 8,460	▲ 27.2
合計	7,991,704	85,244	83,819	1.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.80	8.20	0.60
ラスパイレス指数	93.5	97.3	▲ 3.8

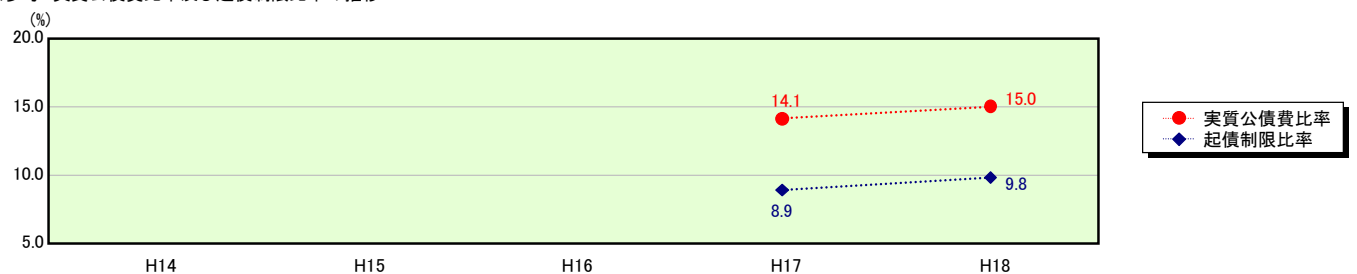
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	3,163,118	33,740	46,879	▲ 28.0
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等	3,333	36	19	▲ 89.5
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,794,533	19,141	12,453	▲ 53.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	732,894	7,817	4,468	▲ 75.0
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	114,424	1,221	1,748	▲ 30.1
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	21	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 2,524,791	▲ 26,931	▲ 34,112	▲ 21.1
合計	3,283,511	35,024	31,475	11.3

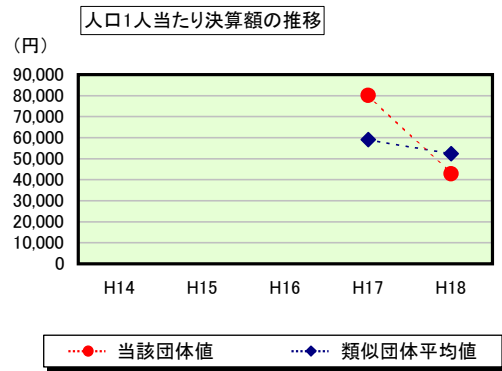
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福井県 坂井市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H14	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	7,503,588	80,127	-	59,039	-	-
うち単独分	5,230,572	55,855	-	34,986	-	-
H18	4,014,070	42,816	▲ 46.6	52,453	▲ 11.2	▲ 35.4
うち単独分	2,378,067	25,366	▲ 54.6	30,509	▲ 12.8	▲ 41.8
過去5年間平均	5,758,829	61,472	▲ 46.6	55,746	▲ 11.2	▲ 35.4
うち単独分	3,804,320	40,611	▲ 54.6	32,748	▲ 12.8	▲ 41.8